

国産材家具の循環を体感する企画展

『森と暮らしをめぐらせる — 「もくわく®」 がつなぐ循環のかたち—』が

5月23日より開催中

株式会社ビオスタイル（本社：京都市下京区、社長：山下剛史）が運営する複合型商業施設GOOD NATURE STATIONは、全館で開催している「環境月間2026」の特別プログラムとして、国産無垢材家具「もくわく®」を通じて日本の森林に思いを馳せる企画展『森と暮らしをめぐらせる — 「もくわく®」 がつなぐ循環のかたち—』を2026年5月23日（土）から6月28日（日）まで開催しております。



木を使い、森を育てる。心地よさから始まる自発的な森林保全のアクション

日本では古くから、住居や暮らしの道具を木で作り、森林の恵みとともに生きてきました。しかし今日では、再造林コストの高騰や担い手不足などの課題により、手入れが行き届かず荒廃する森林が増加しています。

本展では、国産材家具「もくわく®」の展示を通じて、林業家や森を守る職人たちの姿を紹介します。「もくわく®」はライフステージに合わせて形を変え、長く使い続けることができる家具です。こうした家具を選ぶことが、森を守るアクションへと繋がっていきます。また、売上の一部はどんぐりの植林活動に充てられます。日本各地の森の歴史や木の個性を学びながら、「木の地産地消」について考え、「森の生産者」から家具を買う楽しさをぜひ体感してください。

【本リリースに関するお問合せ・ご取材希望について】

株式会社ビオスタイル ブランド推進室（広報・ブランド） 担当: 中久保・鳥尾 TEL:075-352-6677

e-mail: nakakubo-rina@biostyle.co.jp（中久保）、torio-kenji89@biostyle.co.jp（鳥尾）

■展示・体験内容

・「もくわく®」の展示

積み木のように、本棚や学習机、カウンター、ワゴンなどへと変化する生活シーンを再現。全国10箇所の産地材で作られた「ミニもくわく®」とともに地産地消の重要性や地域ごとの木目・香りの違いを伝えます。

・森と人を繋ぐストーリーの紹介

数十年単位で森を育てる「林業」、約1年をかける「製材・乾燥」、そして「職人」の技に至るまでの長い旅路を追うコンセプト動画を上映し、木製品が手元に届くまでの背景を紐解きます。

・体験型コンテンツ

自分に合う樹種を導き出す「もくわく®産地診断」や組み換え体験のほか、「この木目は丸太のどこ？」が実物を見ながら学べるコーナーなど、楽しみながら木に触れる体験をご用意します。

・二次元バーコードで森と繋がる

2026年秋に登場する「この木ここの木」エディションを先行展示。家具に使われた木がどこで育ったのかをGoogleマップで確認できます。

・産地直送の木製品販売

静岡の茶箱や吉野杉のコースターなど、各産地が誇る木製品を販売。会場限定クーポンの発行により、オンライン販売による循環も後押しします。



■産地の職人から学ぶワークショップ

京都の豊かな森や木についてのお話を聞きながら、木の心地よい香りに包まれて手を動かす体験をご用意しました。大人も子どもも夢になれる、木を使った2つの特別なワークショップです。

・ウッドバーニングでウェルカムボード作り

電熱ペンを使って木を焦がし、好きな文字や模様を描く「ウッドバーニング」の技法で、世界にひとつだけのオリジナルウェルカムボードを作ります。

日時：5月30日（土）11時／14時

料金：1,500円（税込）

・京都産杉で小物づくり

レーザーカットされた京都産の杉板を木工用ボンドで組み立てていく、小さなお子様でも楽しめる工作体験です。「ティッシュケース」か「貯金箱」のどちらかお好きな方をお選びいただけます。

日時：6月6日（土）11時／14時

会場：4階「ワークショップテーブル」

料金：1,500円（税込）





【開催概要】

期 間：2026年5月23日（土）～6月28日（日）

場 所：GOOD NATURE STATION 4階 GALLERY / ワークショップテーブル

■SDGsを実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「ビオスタイル」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくは[こちら](#)

KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT

京阪グループのSDGs: ビオスタイルプロジェクト

■株式会社ビオスタイルについて

株式会社ビオスタイルは、京都・四条河原町に2019年12月に開業した複合型商業施設「GOOD NATURE STATION」の運営会社。京阪ホールディングス株式会社のグループ会社として、京阪グループが推進する“SDGsを実現するライフスタイル”を企画・提案する「BIOSTYLE PROJECT」を牽引し、“信じられるものだけを、美味しく、楽しく。人も地球も元気にする「GOOD NATURE」”というコンセプトの下、サステナブルな商品開発、施設運営を行っています。これらの企業活動を通じ、SDGs達成に貢献するとともに、社会と調和した持続的な成長を目指します。

【本リリースに関するお問合せ・ご取材希望について】

株式会社ビオスタイル ブランド推進室（広報・ブランド） 担当: 中久保・鳥尾 TEL:075-352-6677

e-mail: nakakubo-rina@biostyle.co.jp（中久保）、torio-kenji89@biostyle.co.jp（鳥尾）